

月山と蔵王山 山行報告

1. 目的地 : 月山(がっさん1984m) 蔵王山(ざおうざん1841m) 山形県・宮城県
2. 日程 : 平成19年7月7日(土)~8日(日)
3. 天候 : 7日は晴れ、8日は晴れ時々曇り
4. 参加費 : 1万8千円(ガソリン代、高速代、リフト等、車・運転謝礼、民宿、事故保険金、入浴代等)
5. コースタイム :

1日目 姥沢P~リフト下駅(月山リフト)リフト上駅~姥ヶ岳~牛首~鍛冶小屋跡(昼食)~月山~
9:15 11:20 12:20~13:00 13:15~13:40
牛首~大雪渓~姥沢小屋~姥沢P
16:15

2日目 民宿=蔵王温泉駅(ロープウェイ)鳥兜駅~片貝沼~地蔵山~熊野岳(昼食)~馬ノ背(お釜)~
8:00 8:40 10:50 11:40~13:30
熊野岳避難小屋~イロ八沼~樹氷高原駅(ロープウェイ)蔵王山麓駅~新左衛門の湯(入浴)
14:30 15:15~16:30

6. 歩行 : 月山 標高差:上り約570m、下り約890m 行動時間7時間 レベル(C)
蔵王山 標高差:約500m 行動時間6時間 レベル(B)

7. 山行状況 : 山形自動車道を走る車の窓から、右手前方に雪を戴いた月山の雄大な姿が見えてくると、否が応でも登山意欲が高まってくる。登山口の姥沢駐車場に車を停めて歩き出すと、姥沢小屋の前にゲートがあって、一人200円の入山協力金を徴収していた。リフト駅には貸しアイゼン(500円)が有り、用意してなかった人はここで借りることになる。姥ヶ岳へは残雪の中を登って行くが、すぐ側ではスキーをしている人達がいた。月山山頂へ至る登山道は雪渓とお花畑の繰り返し。ハクサンチドリ、イワカガミ、チングルマ、ミヤマキンバイ、コバイケイソウ、ヨツバシオガマ、ハクサンイチゲ、ハクサンフウロ、ニッコウキスゲ、ウサギギク、ウラジロヨウラク、ミヤマウスユキソウ等、沢山の高山植物が咲き乱れていた。山頂付近にはクロユリも咲いていた。月山山頂では拝観料500円を払って全員がお払いをもらった。下山の長い雪渓はアイゼンを着けて下った。

蔵王温泉の民宿に着いてから、全員で近くの「蔵王大露天風呂」に行った。男女ともに露天の大浴槽が2つ、洗い場も蛇口も石鹸も一切無し、脇を流れる小川も温泉、正に野趣満点。夕食はジンギスカンをメインに鰹の刺身やネマガリタケなど豊富なメニュー。ビールを6本頼んだ他は八海山の1升ビン、シャンパンが4本(中にはドンペリよりも高い物が)、ワイン赤・白、ブランデー等の持ち込みの酒で盛り上がる。私の焼酎は出る幕が無かった。

翌日の蔵王山も晴れ。山頂付近で一時ガスが懸かったけど、馬ノ背からは瞬間的にグリーンの水を湛えたお釜が見えてみんなで大興奮。お花は月山には及ばないものの、ハクサンチドリは途切れることなく咲き乱れていた。熊野岳山頂付近のゴロゴロした斜面にはコマクサが咲いていたし、いろは沼の湿原にはワタスゲ、トキソウ、リンドウ等が池塘に囲まれていた。

豊富な残雪と数々の高山植物、仲間達との楽しい宴会と温泉。晴天にも恵まれ紙面には書き表せないくらい楽しく充実した2日間の山旅でした。

8. 写 真 :

蔵王(熊野岳)山頂



月山山頂

月山の雪渓



クロユリ



ハクサンチドリ

